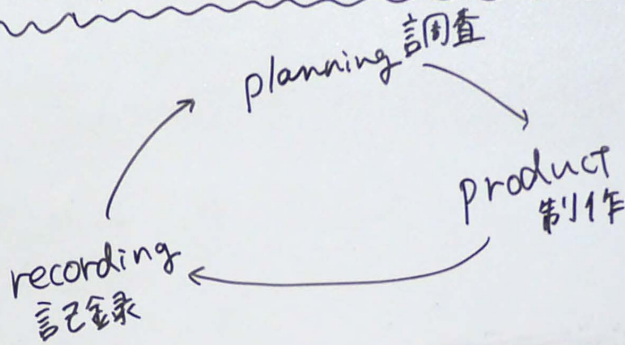


一般社団法人NOOK 2015 ~ in 仙台

NOOK = みちのく.

片隅. 静かな場所. 人目につかない場所

長いスパンで「ドキュメンテーション」を実践する.



- 活動の場
- ・ “聞き手”のサークルであるみやぎ民話の会
  - ・ 障がいのある人の表現活動の
  - ・ 中間支援をしているエイブル・アート・ジャパン
  - ・ センターにイメテイクグループ などなど

NOOKのやっている仕事のほとんどは

人の言古を聞くこと !!

(誰かから開けた言古をまた他の誰かに渡す. 定着させる  
言古を聞く場をつくる ... 表現にかかわる)

NOOKの拠点 ... 1 仙台市青葉区にある

TRAC  
とうほく リサーチ アート センター



コンセプト 「立ち上がりの支援」

災害に遭うことや心身におけるハンディを克服すること.  
マイノリティの立場に置かれることなどから.

「立ち上がっていく」ための表現に注目したリサーチ  
を行い、応用可能な表現の支援策を見出す.

# TRACで開催したこれまでの展示、

Vol. 1

2018.1

## 言語り屋予をゆけば

2011年の震災後、ある役割りを持つて  
言語りはじめて人たちができたことへの興味  
3名の言語り手のお言古を聞きに通い  
聞かせてもらったことを NOOKが再言古  
彼らの人生史の資料と予戯り交せて  
展示。

13:00~  
24日のよてい

- 23日の  
ふり返り
- 初対面4人の  
興味を共有
- 瀬尾・小森が  
これまでにしてきた  
具体的なリサーチの  
手法をきく

Vol. 2

2018.3

## つくる手さぐる手がきわけて

障害のある5人の作家  
彼らの表現の手法や、支援者の日常などの  
リサーチをチームで行い  
対話しながら  
彼らの作品を通じて表現が  
暮らしの中でどのような役割りを  
持っているのかを考察  
1人1冊のZINEにまとめ、  
第1制作物とともに展示

展覧会を立ち上げることで新たな対言古を  
安全に行えるような場を目指す。

基本

ひとり → チーム → おおやけ

知らない人もみる...

精査

1. 人の言古を聞く、自分の身体に1保存
2. 内々の誰かと共有する。

精査

3. 機能とする表現をつくる